

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

Jordan and
Hamburg AG
F-7313
Kaoru CHIBA
(212) 986-2340

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2001年 2月 8日

出 願 番 号
Application Number:

特願2001-032784

出 願 人
Applicant(s):

コナミ株式会社



2001年 6月19日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3057193

【書類名】 特許願

【整理番号】 P875

【提出日】 平成13年 2月 8日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A63F 9/130

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区虎ノ門四丁目3番1号 コナミ株式会社内

 【氏名】 千葉 薫

【特許出願人】

 【識別番号】 000105637

 【氏名又は名称】 コナミ株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100083839

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 石川 泰男

 【電話番号】 03-5443-8461

【選任した代理人】

 【識別番号】 100099645

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 山本 晃司

 【電話番号】 03-5443-8461

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 007191

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9712327

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オンライン販売システム及びそれに使用する商品販売用プログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ユーザ端末からの注文をウェブサイトで受け付ける機能を有し、受注した商品のユーザへの配送、及び商品販売代金の決済を前記ウェブサイトによる受注に関連付けて処理可能な販売処理システムと、

前記販売処理システムに対して商品を供給する商品供給システムと、を含み、

前記商品供給システムには、その商品供給システムから供給する商品の販売用プログラムを前記販売処理システムに対して提供するプログラム提供手段が設けられ、

前記販売用プログラムは、前記ウェブサイトにアクセスしたユーザ端末のモニタ上に前記商品供給システムから供給している商品を選択及び購入する過程を提示し、その過程を通じて購入された商品の受注を前記販売処理システムに発生させるように構成されている、

ことを特徴とするオンライン販売システム。

【請求項 2】 前記販売用プログラムがユーザ端末上で実行可能なWWW拡張言語として前記ウェブサイトから前記ユーザ端末に提供されることを特徴とする請求項 1 に記載のオンライン販売システム。

【請求項 3】 前記販売用プログラムは、所定の抽選処理を実行してユーザへ販売する商品を決定することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のオンライン販売システム。

【請求項 4】 前記ウェブサイトは、アクセスしたユーザ端末のモニタ上に前記販売用プログラムの実行に関連付けられた所定の画像を含んだホームページを表示させる機能を有し、

前記販売用プログラムは前記所定の画像に対するユーザの選択操作に応答して実行されることを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載のオンライン販売システム。

【請求項 5】 前記販売用プログラムは、前記ウェブサイトにアクセスした

ユーザ端末のモニタ上に販売機のイメージを表示させ、その販売機に関連付けられたユーザの所定の操作により前記商品供給システムから供給している商品の受注を前記販売処理システムに発生させるように構成されていることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載のオンライン販売システム。

【請求項 6】 前記プログラム提供手段は、前記販売用プログラムを前記販売処理システムに含まれるクライアントに対して送信する機能を有していることを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載のオンライン販売システム。

【請求項 7】 ユーザ端末からの注文を受け付けるウェブサイトを提供される商品販売用プログラムであって、前記ウェブサイトアクセスしたユーザ端末のモニタ上に販売機のイメージを表示させ、その販売機に関連付けられたユーザの所定の操作により商品の注文を前記ユーザ端末から前記ウェブサイトへ送信するように構成されていることを特徴とする商品販売用プログラム。

【請求項 8】 前記ユーザ端末上で実行可能な WWW 拡張言語として作成されていることを特徴とする請求項 7 に記載の商品販売用プログラム。

【請求項 9】 所定の抽選処理を実行してユーザへ販売する商品を決定する処理をユーザ端末に実行させることを特徴とする請求項 7 又は 8 に記載の商品販売用プログラム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネットやイントラネットを含んで構築された販売処理システムを利用して、商品の供給者が自己の商品を容易に販売することができるオンライン販売システム及びそれに使用する商品販売用プログラムに関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

近年のインターネットの商用利用の進展には目覚ましいものがあり、WWWを利用したオンライン販売システムが急速に普及している。オンライン販売システムは、ユーザからのネットワークを介した注文を受け付けるウェブサイト为主体として構成されている。ウェブサイトに対して受注が発生すると、その注文に応

じた商品が指定された配送先（例えばユーザの自宅やその近くの小売店舗）に配送される。また、商品の販売代金はユーザが銀行振込みを行ったり、クレジットカードを利用する等して決済される。

【0003】

ウェブサイトを利用した受注は、HTML (Hyper Text Markup Language) やCGI (Common Gateway Interface) を駆使して商品の画像や文字情報をユーザ端末上のWWWブラウザのウィンドウに表示させ、公開された商品中にユーザが購入を希望する商品があった場合、ユーザがその商品を選択し、数量を指定して注文を出す、という手順で行われる。こうした受注に付帯して、氏名・住所・連絡先などの商品の配送に必要な配送情報、及び銀行口座・クレジットカードID・暗証番号等の決済のために必要な決済情報の入力をユーザに要求し、ユーザが入力した情報はシステム運営者のウェブサイト送信される。

【0004】

ウェブサイトに送られた決済情報はクレジット会社や銀行等に通知され、銀行口座・クレジットカードID・暗証番号の認証や残高の確認などが行われた後、ユーザの口座から販売者の指定した口座への販売代金の移動が行われる。一方、ウェブサイトが受信した配送情報は物流業者に対して通知される。物流システムは在庫管理を行い、必要な伝票を作成するとともに、発注を受けた商品をユーザに配達するなどの作業を行う。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

オンライン販売システムを運営するためには、以上のような、受注、配送及び決済の各処理を行えるようにシステムを整備する必要があり、新規にオンライン販売システムを開発しようとする事業者がこれらの各処理を行うシステムを開発するためには、事業者が必要なノウハウを有するとともに、開発のための期間やコストを費やす必要がある。例えば、決済情報を処理し、資金の移動を行う決済システムは、ユーザのID確認やセキュリティー管理などに万全を期す必要があり、迅速、確実、かつ、低コストで決済処理を完了させるシステムを構築することが必要である。また、ユーザに商品を配送する物流システムについても、倉庫

やトラック、配送員などの物理的手段や在庫管理手段を整えるとともに、迅速、安全、確実、かつ、低コストで全国各地にわたる配送先に商品を配送することができるシステムを構築することが必要である。さらに、商品の売上を高めるためには、ユーザとなる一般ユーザからのアクセス数を増加させる必要があり、そのためには、受注システムは、一般ユーザにとって魅力的なコンテンツを備えるとともに、宣伝広告を行うなどにより一般ユーザへの認知度を高めることが必要となる。

【0006】

このように、新規にオンライン販売システムを開設するに当たっては、上記のような受注、配送及び決済のシステムを開発し、維持管理することが必要であり、これらのシステムの開発や維持管理に要するコストは、オンライン販売システムの利益を圧迫し、商品単価の上昇を招くこととなる問題がある。また、システムの開発には一定の期間を要するために商品の販売をタイムリーに開始することができない場合が生じたり、開発のためのノウハウを有さないためにオンライン販売システムを断念せざるを得ない場合も生じ得る。

【0007】

その一方、既存のオンライン販売システムに商品の販売委託をすれば商品の配送や決済処理についてのノウハウを必要とせずにオンライン販売を行える。しかし、その場合にはオンライン販売システムが定めている商品の選択や購入等の過程に合わせた画像や商品情報等を提供する必要がある。オンライン販売システムにおける商品購入過程はシステム毎に様々に異なっており、多くのオンライン販売システムを利用するためには各システムに個別に対応してデータを用意する必要があり、手間がかかる。また、既存のオンライン販売システムに販売を委託した場合には、商品を選択して購入する過程に独自性を持たせることができず、ユーザの商品購入意欲を効果的にそそることができない。

【0008】

なお、ネットワーク上にゲームセンタを構築し、そのゲームをプレイして獲得した商品をユーザの自宅等に配送するシステムが試みられている。しかし、そのようなシステムはネットワーク上の特定のサイトにユーザがアクセスする必要

があり、そのサイトの管理者が商品の配送や決済処理を構築する必要があることから、上記と同様に、新規参入に伴う負担が大きいという問題がある。

【0009】

そこで、本発明は商品のオンライン販売に容易に参入でき、しかもユーザが商品を選択して購入する過程に関しても商品供給者が望むような独自性を持たせることが可能なオンライン販売システム等を提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】

以下、本発明について説明する。なお、本発明の理解を容易にするために添付図面の参照符号を括弧書きにて付記するが、それにより本発明が図示の形態に限定されるものではない。

【0011】

本発明のオンライン販売システムは、ユーザ端末（16）からの注文をウェブサイトで受け付ける機能を有し、受注した商品のユーザへの配送、及び商品販売代金の決済を前記ウェブサイトによる受注に関連付けて処理可能な販売処理システム（12）と、前記販売処理システムに対して商品を供給する商品供給システム（14）と、を含み、前記商品供給システムには、その商品供給システムから供給する商品の販売用プログラムを前記販売処理システムに対して提供するプログラム提供手段（26）が設けられ、前記販売用プログラムは、前記ウェブサイトアクセスしたユーザ端末のモニタ上に前記商品供給システムから供給している商品を選択及び購入する過程を提示し、その過程を通じて購入された商品の受注を前記販売処理システムに発生させるように構成されたオンライン販売システムにより、上述した課題を解決する。

【0012】

この発明によれば、商品供給システムの運営者にとっては販売処理システムの運営主体から指定された商品納入先に商品を納入し、商品代金の決済もその販売処理システムの運営主体との間で行えばよく、一般ユーザへの商品の配送や商品代金の決済は販売処理システムが既に保有している機能をそのまま利用することができるから、容易にオンラインショッピングを利用して販売に参入することが

できる。ユーザによる商品の選択及び購入は商品供給システムから提供したプログラムに従って進行するので、販売処理システムにおける商品の選択や購入過程に拘束されることなく、商品供給者が望むような独自性を持たせることができる。一方、販売処理システムにおいては、商品供給システムから提供されたプログラムをウェブサイトアクセスしたユーザ端末に送信可能な状態に置くだけで商品供給システムから供給される商品群をその取り扱い商品に加えることができ、これによりウェブサイトに対するアクセス数を増加させることができる。

【 0 0 1 3 】

本発明において、商品の配送及び決済はウェブサイトの運営者自身が開発し、運営していることを要するものではなく、あるいは、ウェブサイトの運営者自身がこれらの配送又は決済のシステムの一部又は全部を所有し、営業していることを要するものではない。例えば商品の配送は、物流サービスを提供する配送業者と提携し、ウェブサイト上で受注した商品の配送を当該配送業者に指示できるシステムが構築されていれば足りる。同様に、販売代金の決済は、決済サービスを提供する銀行やクレジット会社と提携し、ユーザ（購入者）の口座やIDの認証を行い、販売された商品の代金をユーザから回収することをこれら銀行やクレジット会社に指示、依頼できるシステムが構築されていれば足りる。

【 0 0 1 4 】

商品の販売用プログラムは、例えばユーザ端末のWWWブラウザ上で動作して、商品を購入することができることを認識させるためのマーク、アイコン、文字などの表記を表示させ、当該表記をユーザがマウス等のポインティングデバイスでクリックすることをきっかけとして動作して所定の手順で商品を購入させるものである。

【 0 0 1 5 】

販売処理システムにおける商品の在庫は、ウェブサイトあるいは配送を請け負う業者が管理し、在庫が減少すればウェブサイトの運営者から商品供給システムに対して商品を発注し、供給システムからは販売処理システムが指定した納入先（例えば保管倉庫）に商品を提供することができる。そのように納入された商品の代金は商品供給システムの運営者が販売処理システムのウェブサイトの運営者

あるいは決済を代行するクレジット会社等の業者から代行して回収することができる。このような商品の発注および決済をインターネットを介して行うことも可能である。この場合の発注は、大口顧客である特定の販売システムの運営者からの発注に限定されるため、商品供給システムの運営者は一般ユーザに個別に配送する場合と比較して容易に商品の発送業務を処理できる。

【 0 0 1 6 】

本発明のオンライン販売システムにおいては次のような態様を含むことができる。前記販売用プログラムは、ユーザ端末上で実行可能なWWW拡張言語として前記ウェブサイトから前記ユーザ端末に提供されてもよい。このようにすれば、ユーザ端末上で所定のオンライン販売用ホームページを表示させるためにHTML等を利用して作成されたホームページのソースコードに商品供給システムから提供された販売用プログラムを埋め込んでおくだけでウェブサイトで取り扱っている商品数を増やすことができ、ウェブサイトの魅力を高めることができる。販売用プログラムを利用した商品の選択や購入が販売処理システムのウェブサイト上で完結するので、商品の購入先のウェブサイトリンクを張る場合と比較してユーザが他のサイトへ移動するおそれがなく、販売処理システムの運営者にとってはユーザを逃がさないという利益を享受することができる。他方、ユーザにとっては次々とリンクを辿る手間が省けて便利であり、通信時間も短縮できるので通信コストも節約できる。

【 0 0 1 7 】

前記販売用プログラムは、所定の抽選処理を実行してユーザへ販売する商品を決定してもよい。こうすれば、商品の選択に関して偶然性が生じ、ユーザがゲーム感覚でオンライン販売を楽しむことができる。

【 0 0 1 8 】

前記ウェブサイトは、アクセスしたユーザ端末のモニタ上に前記販売用プログラムの実行に関連付けられた所定の画像（51a）を含んだホームページを表示させる機能を有し、前記販売用プログラムは前記所定の画像に対するユーザの選択操作に応答して実行されてもよい。このようにすれば、ウェブサイトのホームページの機能を拡張するようにして商品供給システムから提供される商品の販売

機能を追加することができる。

【0019】

前記販売用プログラムは、前記ウェブサイトアクセスしたユーザ端末のモニタ上に販売機のイメージ（60）を表示させ、その販売機に関連付けられたユーザの所定の操作により前記商品供給システムから供給している商品の受注を前記販売処理システムに発生させるように構成されてもよい。こうすれば、販売処理システムの運営者は、あたかも自己が経営する小売店の店頭等に自動販売機を設置するような感覚で商品供給システムから供給される商品の販売機能を追加することができ、ユーザに対しては商品の選択や購入の過程に斬新さを感じさせてウェブサイトの魅力、ひいては顧客吸引力を高めることができる。

【0020】

前記プログラム提供手段は、前記販売用プログラムを前記販売処理システムに含まれるクライアントに対して送信する機能を有してもよい。このようにすれば販売処理システムの運営者は手軽に商品販売用プログラムを入手することができる。

【0021】

本発明のプログラムは、ユーザ端末（16）からの注文を受け付けるウェブサイトに提供される商品販売用プログラムであって、前記ウェブサイトアクセスしたユーザ端末のモニタ上に販売機のイメージ（60）を表示させ、その販売機に関連付けられたユーザの所定の操作により商品の注文を前記ユーザ端末から前記ウェブサイトに送信するように構成されていることを特徴とするものである。

【0022】

このような商品販売用プログラムを利用すれば、ユーザはウェブ上で自動販売機を操作している感覚で商品を購入することができる。そして、商品販売用プログラムと、そのプログラムを利用して販売する商品とを組み合わせることで既存のオンライン販売サイトに提供することで本発明のオンライン販売システムを構築することができる。なお、本発明のプログラムは前記ユーザ端末上で実行可能なWWW拡張言語として作成されてもよい。所定の抽選処理を実行してユーザへ販売する商品を決定する処理をユーザ端末に実行させるようにしてもよい。

【 0 0 2 3 】

【発明の実施の形態】

図 1 は、本発明に係わるオンライン販売システムの概略的な構成を示している。オンライン販売システム 1 は、インターネット 1 0 上でオンラインショッピングのサービスを提供している業者の集合が主として想定される販売処理システム 1 2 と、販売処理システム 1 2 に対して商品を供給する業者が主として想定される商品供給システム 1 4 と、家庭における使用が主として想定されるユーザ端末 1 6 とを含んでいる。

【 0 0 2 4 】

販売処理システム 1 2 は、インターネット 1 0 を介した商品の注文を受け付ける受注処理サーバ 2 0 と、その受注処理サーバ 2 0 が受注した商品の配送及びその商品販売代金の決済処理をそれぞれ行うための配送処理サーバ 2 2 及び決済処理サーバ 2 4 とを含んでいる。受注処理サーバ 2 0 上にはショッピングサイトが構築されている。ユーザ端末 1 6 上ではそのショッピングサイトに割り当てられた URL を指定することにより、インターネットを介してショッピングサイトにアクセスして商品の購入を注文することができる。受注処理サーバ 2 0 が受け付けた商品の注文はインターネット 1 0 を介して配送処理サーバ 2 2 及び決済処理サーバ 2 4 に送られる。配送処理サーバ 2 2 は受注処理サーバ 2 0 が受け付けた受注内容に応じた商品の配送を手配する。決済処理サーバ 2 4 は受注処理サーバ 2 0 が受け付けた商品の販売代金を決済する。これらのサーバ 2 0, 2 2, 2 4 は同一の事業者によって管理されてもよいし、別々の業者によって管理されてもよい。サーバ 2 0, 2 2, 2 4 は LAN 又は WAN で接続されてもよい。

【 0 0 2 5 】

なお、販売処理システム 1 2 はインターネット上でショッピングモール、オンラインストア、ショッピングポータル等として既に構築されているものを想定している。本実施形態では、称呼の如何、及び運営主体の異同に拘わりなく、WWW を利用した一般ユーザからの商品の注文と、その注文された商品の指定場所への配送及び販売代金の決済とを結びつけたサービスを提供している一つの集合体を販売処理システムとして扱う。例えば、検索サイトとして認知されているウェ

ブサイトであっても、ショッピング機能を有し、そこで購入された商品の配送及び代金の決済の仕組みを既に有しているものであれば本発明の販売処理システムのウェブサイトと相当する。また、販売処理システム 1 2 は少なくともユーザ端末 1 6 に対して公開されたウェブサイトをも有する受注処理サーバ 2 0 を含んでいればよく、配送処理サーバ 2 2 及び決済処理サーバ 2 4 は必須ではない。受注処理サーバ 2 0 が受注した商品の配送及び決済を何らかの形で処理できればよい。

【 0 0 2 6 】

商品供給システム 1 4 は、オンライン販売システム 1 2 に対する商品の供給等を管理する供給管理サーバ 2 6 を有している。この商品供給システム 1 4 は販売処理システム 1 2 を利用して商品の販売を企画している事業者によって運営されているものである。但し、商品供給システム 1 4 は特定の商品の販売を委託するのみならず、その商品の販売用プログラムとしてのウェブベンダー動作プログラムを提供する。商品供給システム 1 4 から供給される商品はそのプログラムをユーザ端末 1 6 上で動作させることにより販売されるが、詳細は後述する。

【 0 0 2 7 】

ユーザ端末 1 6 は一般にはパーソナルコンピュータによって構成されるが、インターネット 1 0 を介して受注処理サーバ 2 0 にアクセス可能であれば、その他のハードウェア資源を利用してもよい。例えば携帯型コンピュータ、ゲーム機、インターネットテレビ、携帯電話等をユーザ端末として利用してもよい。但し、ユーザ端末 1 6 には予め WWW ブラウザプログラムがインストールされている必要がある。

【 0 0 2 8 】

次に、図 2 ～ 図 4 を参照して、商品供給システム 1 4 から供給される商品をユーザ端末 1 6 上で購入する際の手順を説明する。

【 0 0 2 9 】

ユーザがその端末 1 6 上でブラウザを起動し、受注処理サーバ上に構築されたショッピングサイトにアクセスすると、ユーザ端末 1 6 のモニタ上には例えば図 3 に示すようなショッピングサイトのホームページ 5 0 が表示される。ホームページ 5 0 上には他のページへジャンプしたり、特定のスクリプトを起動するため

のボタン群51…51が並べられている。商品供給システム14から供給される商品を購入するためのプログラムもいわゆるWWW拡張言語で作成されており、こうしたボタン群51の中の特定のボタン51aをユーザがクリック（ポインティングデバイス等でボタン51aを選択して予め定められた決定操作を行うことを意味する。）することで起動される。

【0030】

図2はそのボタン51aがクリックされた後の手順を時系列に沿って示している。ユーザがボタン51aをクリックするとそのボタン51aに関連付けられたプログラム等の送信要求がユーザ端末16から受注処理サーバ20に送信され（ステップS1）、受注処理サーバ20はその要求に応じて商品供給システム14から提供されたベンダーマシン動作用プログラム又はその動作に必要なデータをユーザ端末16に送信する（ステップS2）。例えばホームページ50を表示させるソースコード内にウェブベンダーマシン動作用プログラムとしてのWWWスクリプトが埋め込まれている場合にはそのWWWスクリプトの動作に必要な画像データ等が送信され、プログラムの全部又は一部が未だユーザ端末16に送られていなければそれらのプログラム等も送信される。

【0031】

ウェブベンダー動作用プログラム及びその動作に必要なデータが送信されると、ユーザ端末16上でそのプログラムが起動されてウェブベンダーマシンがユーザ端末16のモニタ上に表示される（ステップS3）。ウェブベンダーマシンとはウェブブラウザ上に表示させる仮想的な自動販売機を意味するが、ここでは特に図4（a）に示すようなゲーム性を有する商品販売機を想定している。すなわち、図4（a）のウェブベンダー60は、複数種類の商品を保管する商品貯蔵部61と、ハンドルやレバー等の操作部材を備えた操作部62とを有し、一定額の硬貨の投入と引き替えにユーザによる操作部材の操作を許可し、その操作部材の操作に応じて商品をランダムに選択して払い出す商品販売機をイメージしたものである。ウェブベンダー60はホームページ50が表示されているブラウザのウィンドウ上に表示してもよいし、別のウィンドウを開いてそこに表示してもよい。

【 0 0 3 2 】

ウェブベンダー 6 0 が表示されると、続いてユーザが硬貨の投入に相当する操作を行ったことを条件として、ウェブベンダー 6 0 からユーザに払い出すべき商品の抽選が行われる（図 2 のステップ S 4）。つまり、貯蔵部 6 1 に保管された複数種類の商品からいずれの商品をユーザに払い出すかを決定する。ここで、硬貨の投入に相当する操作としては、例えば図 4（b）に示すようにウェブベンダー 6 0 の画像とともにクリック操作部（“？”と表示されている部分）6 3 を設け、ここをユーザがクリックした場合に抽選に移行するようにしてもよい。勿論、抽選開始のきっかけとなる操作は上記に限定されず、ウェブ上で通用する仮想的なコインをブラウザ上に表示させ、これをウェブベンダー 6 0 にドラッグ&ドロップで投入するような操作を要求することも考えられる。

【 0 0 3 3 】

商品の抽選が終わると、ユーザ端末 1 6 のモニタ上に抽選結果を表示する（ステップ S 5）。好ましくは、ウェブベンダー 6 0 から商品が払い出すような動画をユーザ端末 1 6 上で表示させる。その後、抽選結果がユーザ端末 1 6 から受注処理サーバ 2 0 に送信される（ステップ S 6）。これにより、受注処理サーバ 2 0 ではユーザに払い出されるものとして決定された商品が特定され、その商品が発注されたものとして、受注処理サーバ 2 0 から商品の配送を手配する情報が配送処理サーバ 2 2 に、商品販売代金の決済を手配する情報が決済処理サーバ 2 4 にそれぞれ送られる（ステップ S 7 及び S 8）。これによりユーザがウェブベンダー 6 0 で獲得した商品が実際にユーザの元へ配送されるとともに、その商品の購入代金が例えばユーザの指定する銀行口座から引き落とされる。なお、商品購入代金は商品の種類に拘わりなく一定額である。つまり一回のウェブベンダー 6 0 の操作に対して一定額がユーザに対して課金される。一方、ウェブベンダー 6 0 を操作して購入できる商品群には、一回の操作で課金される価額よりも高価な商品や希少価値を有する商品を含ませることができる。

【 0 0 3 4 】

このように本実施形態ではウェブベンダー 6 0 をユーザ端末 1 6 のモニタ上に表示させ、ユーザがそのウェブベンダー 6 0 を仮想的に操作することによりユー

ザの購入する商品を抽選することとし、ユーザが直接には商品を選べないようにしたので、ユーザが希望する商品を選択して購入するという単なるオンラインショッピングでは得られない偶然性を生じさせることができ、ゲーム感覚でオンラインショッピングを楽しめるようになる。

【 0 0 3 5 】

次に、図5を参照してウェブベンダー動作用プログラムを商品供給システム14から販売処理システム12に提供する手順の一例を説明する。なお、この例はインターネット10を利用してオンラインでプログラムを提供する場合であり、商品供給システム14側の処理は供給管理サーバ26が、販売処理システム12側の処理は受注処理サーバ20とLAN等で接続された不図示の管理用コンピュータ（以下、図5に合わせて販売管理機という。）が行うものとして説明するが、各システム12、14でそれぞれ他のハードウェア資源を用いて処理してもよい。

【 0 0 3 6 】

まず、販売管理機からインターネット10を経由して供給管理サーバ26にアクセスし、所定の商品契約に関する要求を送信すると（ステップS11）、供給管理サーバ26はウェブベンダー契約に関するホームページを販売管理機のブラウザ上に表示させるために必要なデータを販売管理機に送信する（ステップS12）。このホームページは例えば図6（a）に示すようにウェブベンダーのプログラムを提供するに際しての契約内容を販売処理システム12の運営者に対して告知する内容を含んでいる。販売管理機のオペレータが図6（a）のホームページ70の「同意する」と記載されたボタン71をクリックすると販売管理機からプログラムの提供についての契約フォームを送信するように供給管理サーバ26に要求が行われ（ステップS13）、それに応じて供給管理サーバ26は販売管理機へ所定の契約フォームを表示させるためのデータを送信する（ステップS14）。

【 0 0 3 7 】

データが送信された販売管理機のモニタには、例えば図6（b）に示すように、契約者（プログラムの提供を受ける者）の名称や所在地、メールアドレスや商

品供給システム14からの商品の納入先等が入力事項として含まれた契約フォームが表示される。販売管理機のオペレータがその契約フォームに必要事項を入力してOKボタン72をクリックすると、入力されたデータが供給管理サーバ26に送信され(図5のステップS15)、それを受けて供給管理サーバ26は販売管理機に対してウェブベンダー動作用プログラムのダウンロードに関する案内画面を表示させるためのデータを送信する(ステップS16)。この案内画面は例えば図6(c)に示すようにプログラムのダウンロードに関する注意事項等を列挙したものである。

【0038】

販売管理機のオペレータがダウンロードの案内画面に記載された注意事項を承知して実行ボタン73をクリックするとウェブベンダー動作用プログラム(これに付随したデータも含む)のダウンロードに関する要求が供給管理サーバ26に送信され(ステップS17)、それに応じて供給管理サーバ26は販売管理機に対してウェブベンダー動作用プログラムを送信する(ステップS18)。

【0039】

販売処理システム12では、このようにした送信されたプログラムを受注処理サーバ20からユーザ端末16に送信されるホームページ50のボタン51aと関連付けてユーザ端末16に送信可能な状態に置くことにより、販売処理システム12の運営者は新たなメニューの追加等を行うことなく、商品供給システム14から供給される商品群をその取り扱い商品に加えることができる。

【0040】

一方、商品供給システム14の運営者にとっては販売処理システム12の運営主体から指定された商品納入先に商品を納入し、商品代金の決済もその販売処理システム12の運営主体との間で行えばよく、一般ユーザへの商品の配送や商品代金の決済は販売処理システム12が既に保有している機能をそのまま利用することができるから、容易にオンラインショッピングを利用して販売に参入することができる。さらに、ユーザによる商品の選択及び購入は商品供給システム14から提供したプログラムに従って進行するので、販売処理システム12における商品の選択や購入過程に拘束されることなく、図4に示したウェブベンダー60

のゲーム性のような独自性を持たせることができ、ユーザの商品購入意欲をそそることができる。

【 0 0 4 1 】

本発明は以上の実施形態に限定されず、種々の形態にて実施してよい。例えば、ウェブベンダーに代えて特定のキャラクタがくじを引くような画像をユーザ端末上に表示させて購入する商品を決定してもよい。その他にも商品の選択から購入に至る過程を商品供給者が希望するような手順でユーザ端末上に表示させる抽選過程は必ずしも必須ではなく、ユーザに自由に商品を選択させてもよい。その場合でも受注処理サーバ 2 0 が用意している商品の選択購入過程とは異なる手順で商品を販売することができるので、商品供給システム 1 4 の運営者が希望する方法で商品を販売することができる。販売用プログラムの提供はダウンロードによるものに限定されない。例えば販売処理システム 1 2 からのプログラム提供の要求をインターネット 1 0 を介して受け取り、販売用プログラムが記録された C D - R O M 等の記憶媒体の依頼者への郵送をオンラインで手配する等の手段を用いてもよい。

【 0 0 4 2 】

【発明の効果】

以上に説明したように、本発明によれば、商品供給システムの運営者にとっては販売処理システムの運営主体から指定された商品納入先に商品を納入し、商品代金の決済もその販売処理システムの運営主体との間で行えばよく、一般ユーザへの商品の配送や商品代金の決済は販売処理システムが既に保有している機能をそのまま利用することができるから、容易にオンラインショッピングを利用して販売に参入することができる。ユーザによる商品の選択及び購入は商品供給システムから提供したプログラムに従って進行するので、販売処理システムにおける商品の選択や購入過程に拘束されることなく、商品供給者が望むような独自性を持たせることができる。一方、販売処理システムにおいては、商品供給システムから提供されたプログラムをウェブサイトアクセスしたユーザ端末に送信可能な状態に置くだけで商品供給システムから供給される商品群をその取り扱い商品に加えることができ、これによりウェブサイトに対するアクセス数を増加させる

ことができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明のオンライン販売システムの概略構成を示す図。

【図 2】

ウェブサイトとユーザ端末との間でウェブバンダーを利用して商品を購入する際の手順を示す図。

【図 3】

ウェブサイトにアクセスしたユーザ端末のモニタ上に表示されるホームページの一例を示す図。

【図 4】

図 3 のホームページのボタンをクリックしたときに表示されるウェブバンダーの画像の例を示す図。

【図 5】

商品供給システムのサーバから販売処理システムに対してウェブバンダー動作プログラムをオンラインで提供する場合の手順を示す図。

【図 6】

図 5 の処理時に販売処理システムの端末上に表示される画面の例を示す図。

【符号の説明】

- 1 0 インターネット
- 1 2 販売処理システム
- 1 4 商品供給システム
- 1 6 ユーザ端末
- 2 0 受注処理サーバ
- 2 2 配送処理サーバ
- 2 4 決済処理サーバ
- 2 6 供給管理サーバ
- 5 0 ホームページ
- 5 1 ボタン群

5 1 a ボタン

6 0 ウェブベンダー

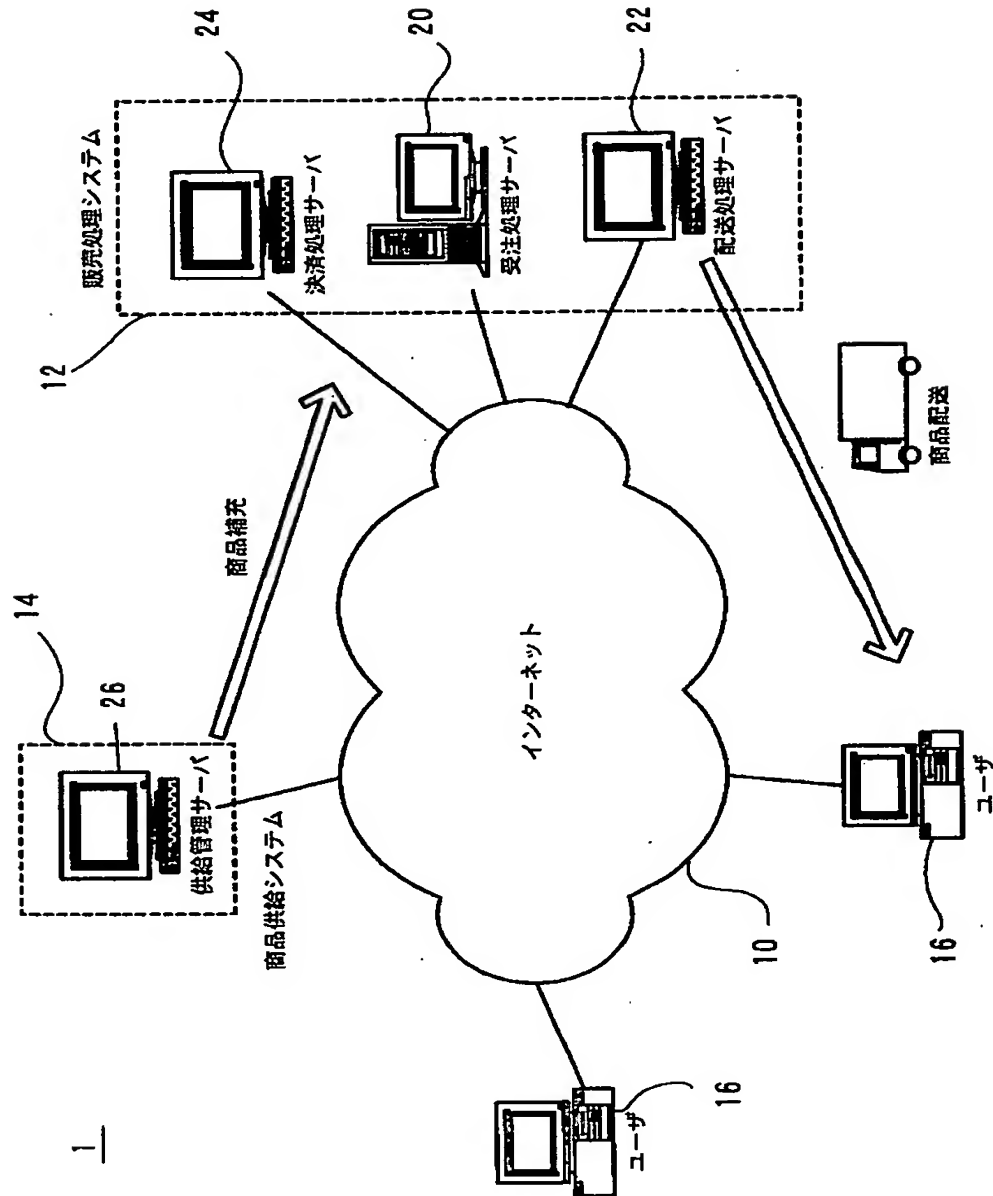
6 1 商品貯蔵部

6 2 操作部

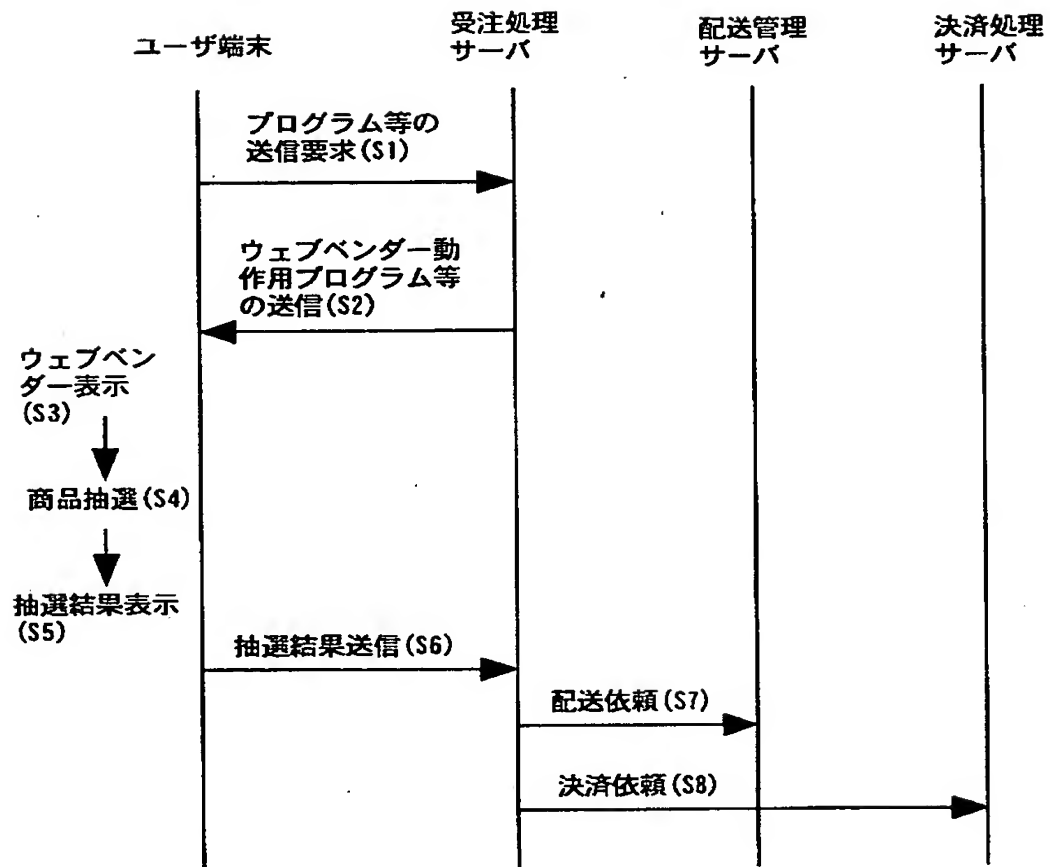
7 0 ホームページ

【書類名】 図面

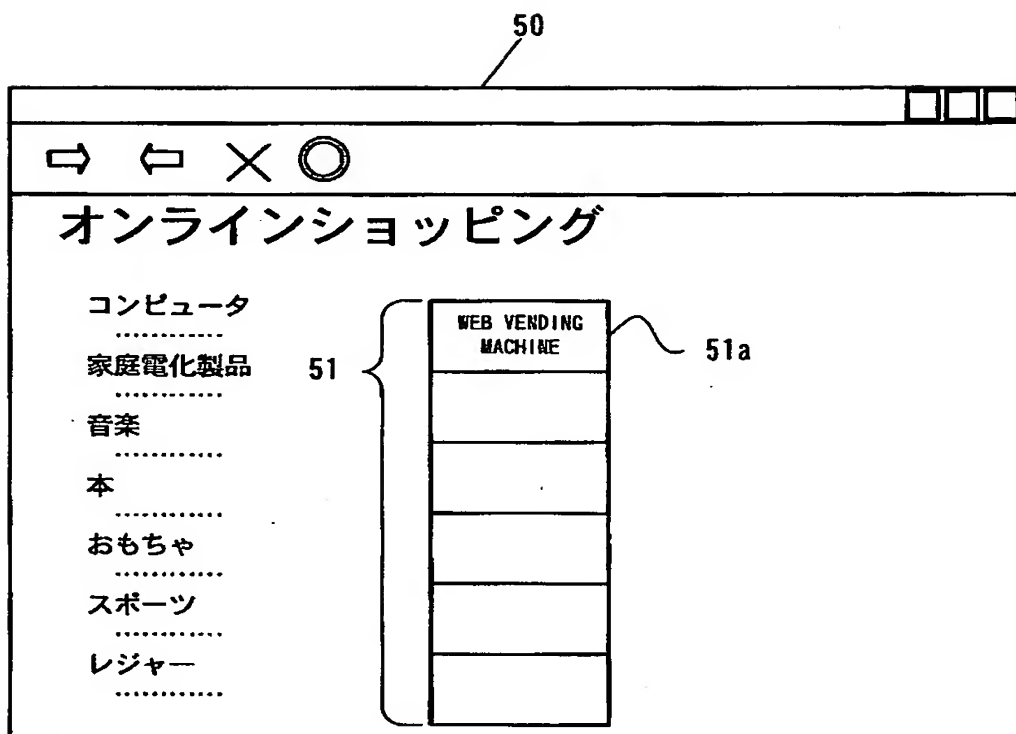
【図 1】



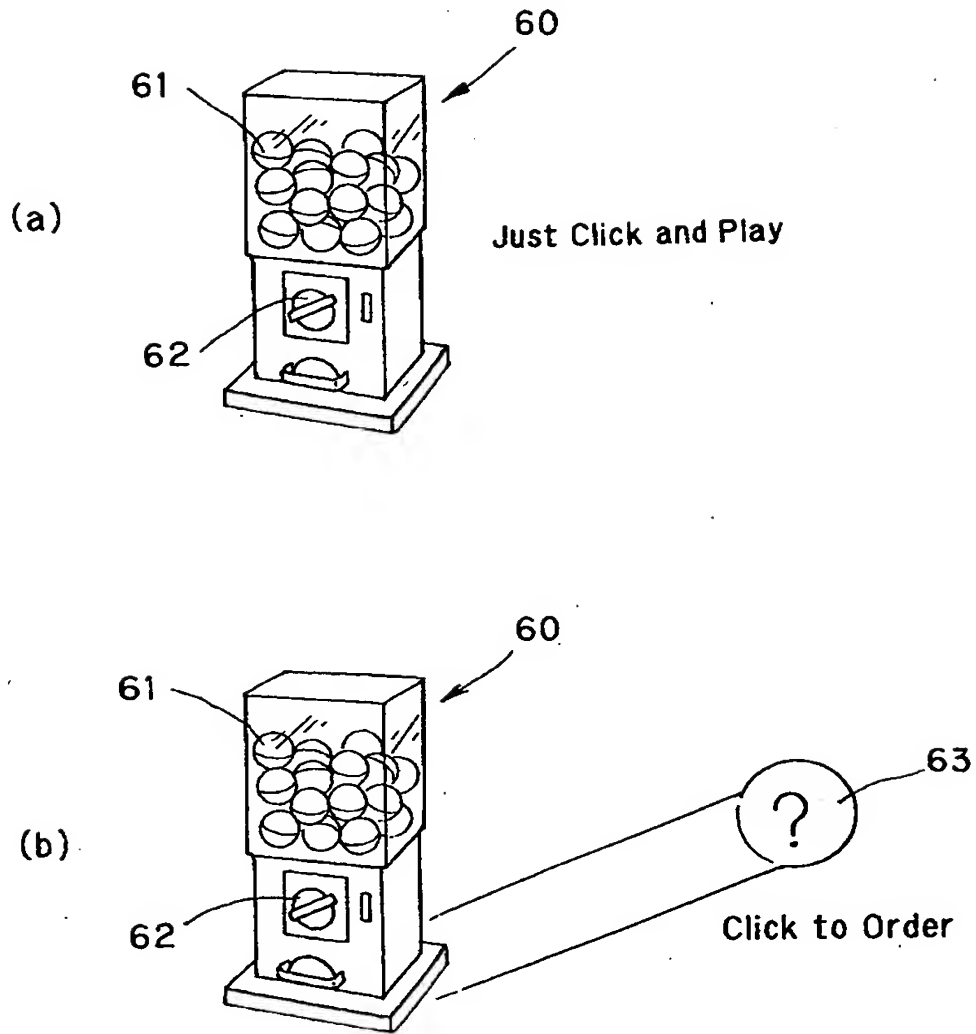
【図 2】



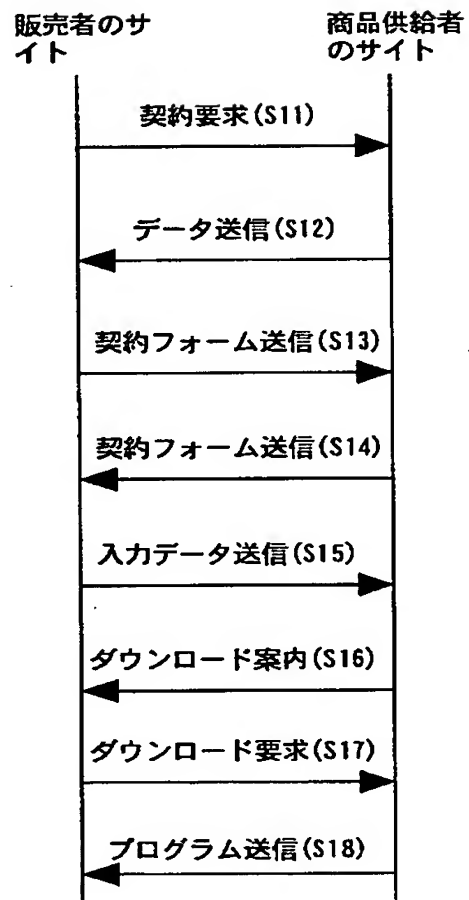
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【図 6】

(a)

70

71

ウェブベンダーご契約の案内

契約書

〇〇社は契約者との間でウェブベンダー動作用プログラムの貸与に関して以下の通り契約を締結します。

1.

2.

3.

同意する キャンセル

(b)

72

ウェブベンダー動作用プログラム提供契約

契約者名

フリガナ

所在地

担当者

電話番号

電子メール

納入先

納入先

OK キャンセル

(c)

73

ウェブベンダー動作用プログラムダウンロードのご案内

.....

.....

実行 キャンセル

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 商品を選択・購入する過程について商品供給者が望む独自性を持たせられるオンライン販売システムを提供する。

【解決手段】 ユーザ端末16からの注文をサーバ20上のウェブサイトで受け付ける機能を有し、受注した商品のユーザへの配送及び販売代金の決済を前記受注に関連付けて処理可能な販売処理システム12と、販売処理システム12に対して商品を提供する商品供給システム14とを設ける。商品供給システム14にはそのシステム14から供給する商品の販売用のプログラムを販売処理システム12に対して提供する。販売用プログラムは、ウェブサイトにアクセスしたユーザ端末16のモニタ上に商品供給システム14から供給している商品を選択及び購入する過程を提示し、その過程を通じて購入された商品の注文を販売処理システム12に発生させる。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000105637]

1. 変更年月日 2000年 1月19日
[変更理由] 住所変更
住 所 東京都港区虎ノ門四丁目3番1号
氏 名 コナミ株式会社